



2019年11月8日

各位

東京都渋谷区代々木二丁目6番5号
 りらいあコミュニケーションズ株式会社
 (コード番号:4708 東証第一部)
 代表取締役社長 網野 孝
 問合せ先 広報・IR室長 岩本 健一郎
 電話 03(5351)7200(代表)

通期業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年11月8日開催の取締役会において、直近の業績動向を踏まえ、以下のとおり、2019年5月14日に「2019年3月期決算短信」で開示した2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績予想を修正いたしました。また、2019年9月30日を基準とする剰余金の配当(中間配当)を決議するとともに、2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の期末配当予想を修正いたしましたので、お知らせします。

記

1. 通期業績予想の修正について

① 当期の連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	116,000	7,600	7,600	5,200	75.45
今回修正予想(B)	124,000	9,100	8,900	5,600	81.25
増減額(B-A)	8,000	1,500	1,300	400	
増減率(%)	6.9	19.7	17.1	7.7	
(参考)前期実績(2019年3月期)	115,750	5,526	5,595	△7,283	△105.68

② 修正の理由

当社グループは「事業戦略2020」に掲げる2021年3月期ののれん償却前営業利益率8%の達成に向け、「4つのイノベーションによる収益構造の変革」「ポートフォリオ見直しも含めた採算管理の徹底」「採用・育成強化、離職率抑制による生産性の向上」に取り組んでおります。国内連結会社においては、新規受注時の採算性確認プロセスの強化、既存業務の採算管理の徹底などの取り組みに一部成果を得たことに加え、大型スポット業務の受注が期初想定を上回る見込みとなりました。また、海外子会社は、概ね期初計画通りの業績を見込んでおります。これらの要因及び直近の業績動向を踏まえ上記のとおり業績予想を修正いたします。

2. 剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正について

① 剰余金の配当(中間配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年5月14日公表)	前期実績 (2019年3月期 第2四半期)
基準日	2019年9月30日	同左	2018年9月30日
1株当たり配当金	19.00円	18.00円	18.00円
配当金総額	1,309百万円	—	1,240百万円
効力発生日	2019年12月2日	—	2018年12月3日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

② 期末配当予想の修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2019年5月14日発表)	円 銭 18.00	円 銭 18.00	円 銭 36.00
今回修正予想		20.00	39.00
当期実績	19.00		
前期実績 (2019年3月期)	18.00	18.00	36.00

③ 修正の理由

当社は、Inspiro Relia, Inc.及び Infocom Technologies, Inc.に関するのれん償却費用を親会社株主に帰属する連結純利益に足し戻した金額に対して配当性向 45%を目処に利益還元を行っていく方針です。上記のとおり、通期業績予想を修正することから、配当方針に従って配当予想を修正いたします。

以上

※業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。